

# 長崎大学広報誌

[チョーホー]

Choho

Vol.44

編集後記

理工系離れがさげられて久しく、科学技術立国としての日本の将来は、小・中学生の科学に対する興味や好奇心を、いかに刺激していくかにかかっているといっても過言ではありません。特集では、長崎大学の「知」のストックを地域に活かすべく「子どもプログラム」としてどのように展開しているかについて紹介いたしました。お子さまをお持ちの方は、興味あるイベントに親子でぜひ、参加してみてください。

長崎大学に新しい学部「多文化社会学部」が、平成26年4月に開設される予定です。受験生の皆様は必見です。

今回はレギュラー記事に加え、3つのトピックスを掲載いたしました。いずれも中身の濃い内容となっています。消化不良をおこさないようゆっくりとご堪能ください。

(原田哲夫)

[編集・発行]

## Choho企画編集会議

編集長

原田 哲夫 広報戦略本部副部長  
工学研究科 教授

編集委員

堀内 伊吹 副学長、教育学部 教授  
吉田 高文 経済学部 教授  
相楽 隆正 工学研究科 教授  
松下 吉樹 水産・環境科学総合研究科 教授  
池田 幸恵 水産・環境科学総合研究科 准教授  
小林 信之 歯歯薬学総合研究科 教授  
堀尾 政博 熱帯医学研究所 教授  
佐々木 均 病院 教授  
延田 恵 やってみゅーでスクマネージャー  
深尾 典男 副学長、広報戦略本部副部長 教授  
長友 佳織 広報戦略本部 主査  
西村 司郎 広報戦略本部 専門職員  
高藏 祐亮 広報戦略本部  
田村 匠平 広報戦略本部

編集 川良 真理  
デザイン 三浦 秀樹  
企画編集アドバイザー 浅野 眞

TEL.095-819-2007

FAX.095-819-2156

(E-mail)

www\_admin@ml.nagasaki-u.ac.jp

[発行日]2013年7月1日

## プレゼントクイズ

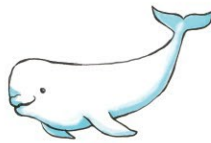
# 長崎大学 通クイズ

長崎大学に関する知る人ぞ知る新事実が続々登場するクイズです。  
さあ、あなたはどれが本当だと思いますか？

文教キャンパスにある水産学部棟入口には、  
ある海の生き物の骨格標本が展示されています。  
それはなんでしょう。

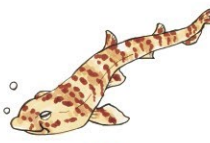
ヒント:玄関入ってすぐ正面にあります。

スナメリ



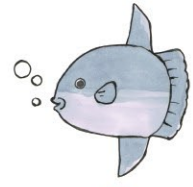
1

ナガサキ  
トラザメ



2

マンボウ



3

解答は挟み込みのハガキにご記入のうえ、郵送してください(アンケート内容もしっかりご記入ください)。正解者の中から抽選で5名の方に長崎県産品をプレゼント!

前号の  
答え

Q 医学部の開学でもある、1857年のボンベの医学伝習所での初講義。  
その様子を小説として書いたのは誰?

### ③ 司馬遼太郎

「この朝、ボンベは出島のかれの部屋で、講義に出る準備をしながら、(きょうは、日本にとって歴史的な日になるだろう)と、若いだけに胸のおどる思いがした。が、多少の不安もあった。松本良順が、諸方に通報して学生を募ったとはいえ、物を学ぶのにあまりにも年齢がすぎている応募者もいた。」(小説「胡蝶の夢(二)」新潮文庫より)  
長崎大学附属図書館所蔵の当時の古写真を眺めつつ、この小説を読むと、医学伝習所の熱い空気が伝わってきます。



## 今回のプレゼント



雲仙しまばら豚味噌焼、米みそ・麦みそ各2袋、つま地どり味噌焼、米みそ・麦みそ各1袋、計6袋のセット(4,200円)。そのまま焼くだけでなく、丼やグラタンなどアレンジしやすい食材です。

雲仙の大自然の中で、ハーブを含む、抗生物質無添加の飼料で育てられた「雲仙しまばら豚」の肩ロースと、程よい弾力とコクのある味わいの「つま地どり」を、長崎県産の味噌に漬こんだ逸品。第44回長崎県特産品新作展の農産加工・酒・飲料品部門の奨励賞を受賞しました。今回は正解者の中から5名の方に、この味噌焼き詰め合わせをプレゼント。

提供/豊味館 TEL.0956-27-8009

長崎県物産館 TEL.095-821-6580 [http://www.e-nagasaki.com/contents/n\\_bussan/](http://www.e-nagasaki.com/contents/n_bussan/)